

## アンケートについて

## 1 アンケートの基本的な考え方

目的 ・有識者委員会が大和北道路のルート・構造に関する推奨案を取りまとめるため、住民等から大和北道路の必要性、期待する機能、配慮する事項について意向を把握

属性の把握  
道路整備の必要性の把握  
配慮事項について重要視する項目の把握  
ルート構造の優先順位は問わない

## 2 アンケートの概要

|        |                        |        |
|--------|------------------------|--------|
| 実施予定期間 | 平成 1 5 年 2 月 ~ 3 月(予定) |        |
| 調査対象   | 2 0 歳以上                |        |
| 調査対象地域 | 奈良市・大和郡山市              | 約1800人 |
| 及び対象者数 | 奈良県(奈良市・大和郡山市除く)       | 約1800人 |
|        | 京都南部                   | 約600人  |
|        | 大阪府                    | 約600人  |
|        | 和歌山県内京奈和自動車道沿線         | 約600人  |
|        | (合 計)                  | 約5400人 |
| 配布方法   | 訪問配布、訪問回収法             |        |
| 抽出方法   | 住民基本台帳より抽出             |        |

### 3 アンケートの内容

## ルート・構造の検討状況

【目的】ルート・構造案を示し、それぞれの特徴を簡潔に説明することにより、回答者がアンケートに、具体的なイメージを持って答えられるようにする

## フェイスシート

### 【目的】回答者の属性の把握

【内容】問 ・ 個人属性  
 問 (性別、年齢、職業、住所、自動車免許  
 問 ・ 自動車の利用条件  
 問 ・ 国道24号の利用状況

### 【回答方法】

記入

選 択

//

### 交通状況に関する認識について

【目的】交通状況に対する回答者の認識を把握

【回答方法】

【内容】問 ・ 奈良県北部地域の渋滞状況  
・ 生活道路への通過交通の進入  
・ 道路沿道の生活環境（大気・騒音）

選択

〃

〃

### 道路整備の必要性について

【目的】交通問題の解決策としての道路整備の  
必要性の認識を把握

【回答方法】

【内容】問 ・ 国道24号の交通対策の必要性

4段階評価

（必要と回答の場合）

以下継続

（必要ないと回答の場合）

問、は回答不要

問 ・ 自動車専用道路の整備の必要性  
・ 幹線道路の整備の必要性  
・ 生活(地域)道路の整備の必要性

4段階評価

〃

〃

### 道路に求める機能及び配慮する事項について

【目的】大和北道路に求める道路機能及び配慮  
すべき事項について把握

【回答方法】

【内容】問

別紙1

連続性の確保  
安定性の確保  
速達性の確保  
柔軟性の確保  
奈良市中心地へのアクセス性の確保  
観光交通対策  
奈良北部地域の混雑緩和  
奈良北部地域の事故件数の低減  
生活道路の交通影響の低減  
歴史的景観の保全  
世界遺産からの離隔の確保  
国道24号の沿道環境の改善  
自然環境の保全  
全体事業費のコストの縮減  
支障物件数の低減  
観光産業の振興  
地域産業の振興

4段階評価

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

### 自由意見

## .道路整備に対する期待及び整備の際の配慮事項の整理

| 道路の機能または配慮する内容   |                                                     |
|------------------|-----------------------------------------------------|
| 連続性の確保           | 京奈和自動車道がつながり、高速ネットワークができます                          |
| 安定性の確保           | 交通混雑による影響を受けず目的地まで予定時間に到着できます                       |
| 速達性の確保           | 目的地に早く到着することができます                                   |
| 柔軟性の確保           | 交通事故や災害時に幹線道路の迂回路を確保できます                            |
| 奈良市中心地へのアクセス性の確保 | 奈良市中心地へのアクセスがスムーズにできます                              |
| 観光交通対策           | 宇治や斑鳩と奈良市の観光地を連携し、観光交通を誘導することができます                  |
| 奈良北部地域の混雑緩和      | 国道24号をはじめとする、奈良北部地域の道路の混雑を少なくすることができます              |
| 奈良北部地域の事故件数の低減   | 国道24号をはじめとする、奈良北部地域の道路の交通事故を少なくすることができます            |
| 生活道路の交通影響の低減     | 生活道路に進入してくる自動車を減らし、住居周辺の安全や、良好な生活環境を確保できます          |
| 歴史的景観の保全         | 平城宮跡から、若草山、東大寺の眺望を保全することができます                       |
| 世界遺産からの離隔の確保     | 世界遺産周辺の緩衝地帯内においてもできる限り離隔とり、世界遺産としての平城宮跡に配慮することができます |
| 国道24号の沿道環境の改善    | 国道24号沿道の騒音や大気などの環境を改善することができます                      |
| 自然環境の保全          | 森や林など豊かな自然環境を保全することができます                            |
| 全体事業費のコスト縮減      | 道路整備にかかる費用を縮減することができます                              |
| 支障物件数の低減         | 道路整備に伴う建物等の移転数を減らすことができます                           |
| 観光産業の振興          | 観光客が増加し、観光産業を活性化することができます                           |
| 地域産業の振興          | 新たな市場が確保され、地域産業が活性化します                              |